

第84期

株主通信

2025年4月1日～2026年3月31日

モリ工業株式会社

証券コード | 5464

ごあいさつ



代表取締役社長 森 宏明

平素は格別のお引き立てにあずかり有難く厚く御礼申し上げます。
ここに、当社第84期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)の株主通信をお届けするに当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、内需を中心に緩やかな回復が見られたものの、継続的な物価高の影響により、個人消費は概ね横ばいで推移いたしました。

海外経済につきましては、中東情勢をはじめとした地政学リスクの高まりや米国の通商政策の影響、中国経済の低迷等により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するステンレス業界では、建設業界における人手不足を背景とした需要の低迷や、安価な輸入材の流入による市況悪化の影響を受け、厳しい事業環境となりました。

このような状況下におきまして、当社グループの当連結会計年度における売上高は432億88百万円(前年同期比6.2%減)となりました。前年に比べ販売数量の減少により、売上高は減少しております。また収益面におきましては、人件費や諸経費の増加等により、営業利益は43億78百万円(前年同期比18.9%減)となりました。受取配当金の増加や為替差益の発生により、経常利益は48億79百万円(前年同期比14.7%減)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、33億58百万円(前年同期比18.6%減)

となりました。

期末配当につきましては、1株につき20円とさせていただきます。次期の配当につきましては、1株につき中間配当は16円、期末配当は18円(年間配当は1株につき34円)とさせていただきます予定であります。

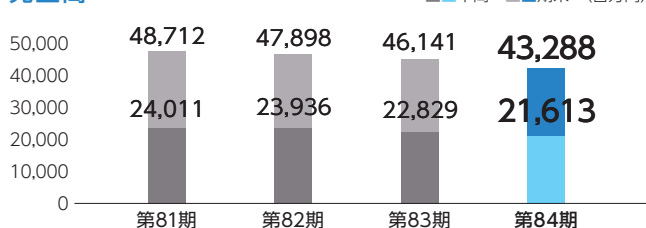
今後の見通しについてですが、長引くウクライナ情勢に加え、中東情勢の悪化により、外部環境は不安定で企業経営には厳しい状態になると思われます。当社グループでは、実需の回復は望めず、販売数量はほぼ横ばいを予想しております。材料価格は上昇が見込まれるため、販売価格への転嫁が必須となり、また、人件費や運送費に加え、梱包材などの副資材の価格上昇も見込まれます。その結果、通期の連結業績は前年比で若干の増収減益を予想いたします。但し、今後の中東情勢いかんによって、経済環境が激変する可能性もあり、その場合には速やかに予想を修正いたします。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

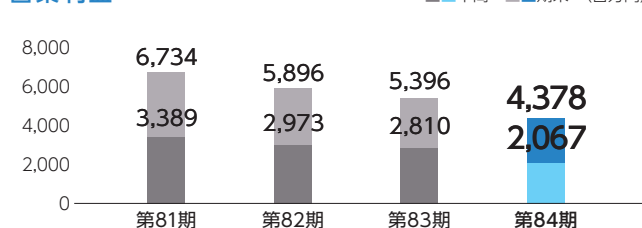
2026年6月

連結財務ハイライト

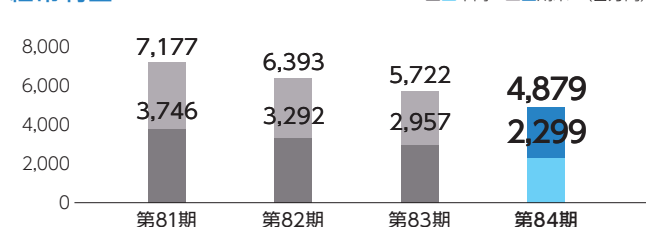
売上高



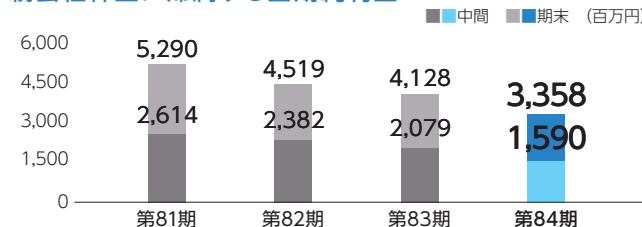
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



営業の概況

日本事業

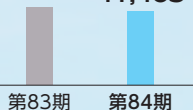
売上高

414億83百万円

前年同期比
5.8%減

売上高 (百万円)

44,042 41,483



日本事業の売上高は414億83百万円(前年同期比5.8%減)、セグメント営業利益は43億49百万円(前年同期比18.5%減)となりました。製品部門別の売上高は以下のとおりです。



ステンレス管部門

売上高

245億21百万円

(百万円)

第83期 25,557

前年同期比

4.1%減

第84期

24,521



ステンレス条鋼部門

売上高

98億29百万円

(百万円)

第83期 11,122

前年同期比

11.6%減

第84期

9,829



ステンレス加工品部門

売上高

9億63百万円

(百万円)

第83期 1,004

前年同期比

4.1%減

第84期

963



機械部門

売上高

6億61百万円

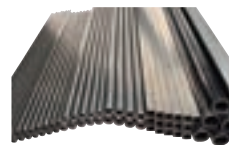
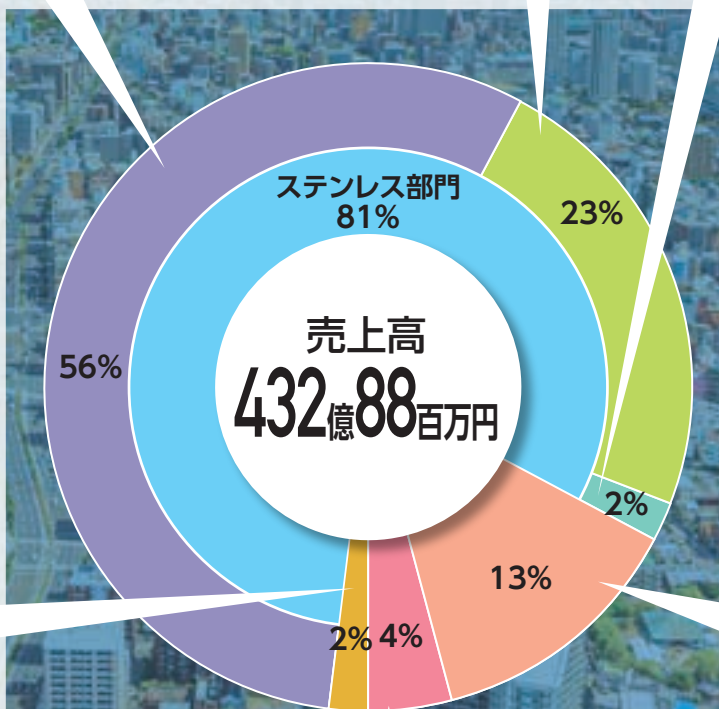
前年同期比

2.8%減

(百万円)

第83期 680

第84期 661



鋼管部門

売上高

55億8百万円

前年同期比

3.0%減

(百万円)

第83期 5,677

第84期 5,508

インドネシア事業

売上高

18億4百万円

前年同期比
14.0%減

売上高 (百万円)

2,099 1,804



インドネシア事業は、二輪完成車の販売市況は好調に推移しましたが、二輪用は客先の一部が内製化を開始したため、販売数量が減少しました。四輪完成車の販売市況は内需の冷え込みによる購買力の低下やローン審査の厳格化等により低迷したため、四輪用の販売数量は大幅に減少し、売上高は18億4百万円(前年同期比14.0%減)となりました。販売数量の大幅な減少と販売価格の下落が影響し、セグメント営業利益は28百万円(前年同期比50.0%減)となりました。

TOPICS

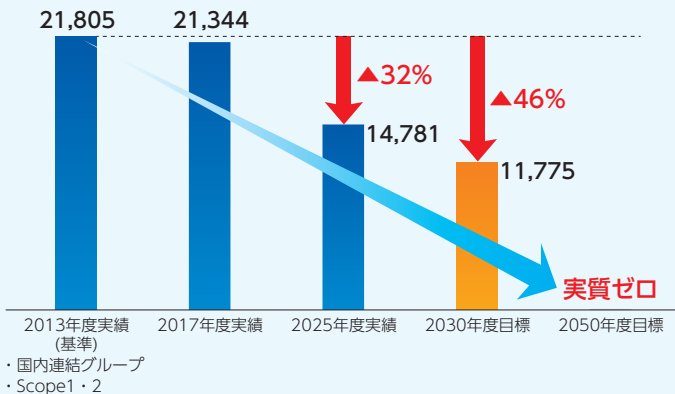
01 温室効果ガス削減への取り組み

2050年度目標 カーボンニュートラル実現に向けて

当社は、CO₂排出量削減に向け、自社から直接排出されるCO₂の低減に加え、事業活動におけるエネルギー使用に伴う間接的排出量の削減を推進しています。照明のLED化や工場レイアウト最適化など省エネルギー施策を継続するとともに、再生可能エネルギー由来電力の購入や太陽光発電設備の導入を進めています。各部門で効率化・生産性向上を通じた温室効果ガス削減活動に取り組んでいます。

■CO₂排出量の実績と目標

(単位:t-CO₂)



02 設備投資



生産性向上

配管用小径造管機の更新

配管用小径造管機を更新し、コスト競争力の強化を図りました。

設備投資において、量から質への転換を進めています。高性能な設備の導入により、一人当たり生産性の向上や作業負荷の軽減、省人化を実現し、品質の向上と稼働率アップを図っています。こうした取り組みを通じて競争力を高め、新分野の開拓や新規ユーザの獲得を目指します。

こんなところにモリ工業!!

当社の製品は、意外と身近なところに使われています。



ステンレス管

車止めパイプ

ホームページのご案内

様々な情報を開示しています。

<https://www.mory.co.jp/>

モリ工業

検索



トップページ

会社の概要

会社名	モリ工業株式会社
創業年月日	昭和4年4月1日
設立年月日	昭和19年5月29日
資本金	73億6,045万円
従業員数	695名(連結) 523名(単体)
営業品目	ステンレス管 ステンレス条鋼 ステンレス加工品 鋼管 機械(自動パイプ切断機など)
本店	〒586-8555 大阪府河内長野市楠町東1615番地 TEL (0721)54-1121(代)
本社事務所	〒542-0076 大阪市中央区難波5丁目1番60号 (なんばスカイオ22階) TEL (06)6635-0201(代)
営業拠点 工場	東京、名古屋、埼玉、新潟、中四国、福岡 河内長野工場、美原工場、泉大津工場

役員

代表取締役社長	森 宏明	取締役(常勤監査等委員)	奥村 輝一
取締役	浅野 弘明	取締役(監査等委員)	林 修一
取締役	元山 耕一	取締役(監査等委員)	岩崎 泰史
取締役	新田 竜一	取締役(監査等委員)	齋藤 友紀

(注)取締役(監査等委員)林修一氏、岩崎泰史氏及び齋藤友紀氏は社外取締役であります。

執行役員

社長執行役員	森 宏明	上席執行役員	森 信司
専務執行役員	浅野 弘明	上席執行役員	竹谷 佳久
常務執行役員	元山 耕一	上席執行役員	北山 裕康
上席執行役員	新田 竜一	上席執行役員	川下 健一
		上席執行役員	河野 博光
		上席執行役員	三木 信宏
		執行役員	宮下 幸生
		執行役員	井本 成昭

(注)当社では、2020年6月25日より執行役員制度を導入しております。

株式の状況

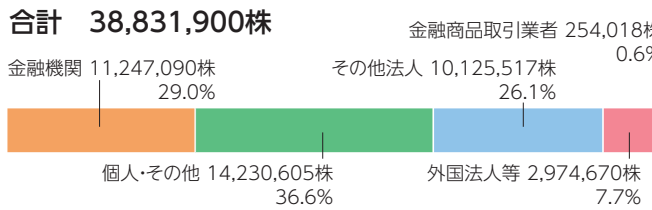
発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	38,831,900株
株主数	9,597名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,745	7.19
光通信KK投資事業有限責任組合	2,317	6.07
森 明 信	2,209	5.79
大同生命保険株式会社	2,200	5.76
INTERACTIVE BROKERS LLC	1,969	5.16
株式会社三菱UFJ銀行	1,393	3.65
株式会社りそな銀行	1,342	3.51
日本生命保険相互会社	1,338	3.50
公益財団法人森教育振興会	1,235	3.24
阪和興業株式会社	1,166	3.05

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は自己株式(640,295株)を控除して計算しております。なお、当該自己株式には役員株式報酬BIP信託が保有する当社株式(215,370株)は含んでおりません。

所有者別株式の分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会開催	毎年6月
株主確定基準日	
定時株主総会・期末配当金	3月31日
(中間配当を実施する場合は)	9月30日
その他必要あるときは、	あらかじめ公告して基準日を定めます。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel. 0120-094-777(通話料無料)
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載) https://www.mory.co.jp/ ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。